

「160社支援 3社が上場」

デジタル
ガレージ 佐々木氏、釧路で講演

釧路新産業創造研究会（宮田昌利会長）は20日、「釧路でのビジネス・エコシステム構築などを考える例会」をテーマに4人の講師を迎え、第20回研究会をANAクラウンプラザホテル釧路で開いた。

はじめに決済プラットフォーム事業を主軸にマーケティング、スタートアップ投資事業を展開するインターネット関連会社の「デジタルガレージ」（本社・東京）執行役員でスタートアッププロジェクト兼北海道戦略エリア統括、D2Garage社長の佐々木智也氏が「スタートアップ・エコシステム構築に向けて札幌の事例から」と題し講演した。



スタートアップを支援する取り組みについて講演する佐々木氏

業を紹介。さらに、2010年に日本初で投資とスタートアップの成長を蓄積した事業支援を行う「シードアクセラレータープログラム」を開始し、「現在160社がこの卒業している。この

中から上場した会社が3社ある」と述べた。スタートアップと事業者、自治体と結び付け展開しながら、常に資金調達も受けていることを説明し、「起業する人を増やすことは難しいことだが、起業した人たちが集まるコミュニティがあれば、興味ある人が来る」。さらに「成長しているスタートアップにイ

ンターンに行き、できると思えば起業したらいい」と語った。

この後、「Hokkaido Design Code」社長の木村琴

絵氏、「釧路オールアクション」社長の小野寺理江氏、「k1Hack」社長の澄川誠治氏が講演した。

（小西靖）

サンエス企業グループ代表 宮田昌利が会長を務める「釧路新産業創造研究会」の関係記事です

2月25日付の北海道通信、北海道建設新聞にも同様の記事が掲載されました